

## リニアテクノロジー、「LTC3115-1」を販売開始

入力範囲と出力範囲が 2.7V~40V の 40V<sub>IN/OUT</sub>、2A 同期整流式昇降圧 DC/DC コンバータ

2011 年 11 月 21 日 リニアテクノロジー株式会社は、1 セル・リチウムイオン・バッテリーから 24V/28V 産業用レールおよび 40V の車載入力まで、さまざまな電力源から最大 2A の連続出力電流を供給する、同期整流式昇降圧コンバータ「[LTC3115-1](http://www.linear-tech.co.jp/product/LTC3115-1)」の販売を開始しました。LTC3115EDHD-1 は 16 ピン 4mm x 5mm DFN パッケージ、LTC3115EFE-1 は熱特性が改善された 20 ピン TSSOP パッケージで供給されます。1,000 個時の参考単価は、LTC3115EDHD-1 が 535 円(税込み)から、LTC3115EFE-1 が 555 円(同)から。インダストリアル(I)グレード・バージョンの LTC3115IDHD-1 および LTC3115IFE-1 は、-40°C~125°Cの動作接合部温度範囲での動作が保証されており、1,000 個時の参考単価は、LTC3115IDHD-1 が 589 円(税込み)から、LTC3115IFE-1 が 611 円(同)からで、リニアテクノロジー国内販売代理店各社経由で販売されます。製品の詳細情報は、リニアテクノロジーの Web サイトをご参照ください(<http://www.linear-tech.co.jp/product/LTC3115-1>)。

LTC3115-1 は入力範囲が 2.7V~40V、出力範囲が 2.7V~40V で、出力電圧を上回るまたは下回る入力電圧、あるいは出力電圧と等しい入力電圧の場合でも、安定化された出力を供給します。低ノイズの昇降圧トポロジーを採用し、昇圧モードと降圧モード間の移行は連続的でジッターがないので、電圧レベルが大きく変化する入力電源で低ノイズの一定出力電圧を維持しなければならない RF やノイズに敏感なアプリケーションに最適です。降圧のみのソリューションに比べて、多くのアプリケーションでバッテリーの動作時間が大幅に延長されます。スイッチング周波数は 100kHz~2MHz の範囲で設定可能で、外部クロックに同期可能です。また、独自の第 3 世代昇降圧 PWM 回路により、外付け部品のサイズを最小に抑えながら低ノイズと高効率を実現します。小型の外付け部品と 4mm x 5mm DFN または TSSOP-20E パッケージにより、実装面積の小さいソリューションを提供します。

LTC3115-1 は 4 個の低  $R_{DS(ON)}$  N チャネル MOSFET を内蔵しており、最大 95%の効率を達成します。ユーザが選択可能な Burst Mode® 動作は消費電流をわずか 50  $\mu$ A に低減するので、軽負荷時の効率が向上し、バッテリーの動作時間を延長します。ノイズに敏感なアプリケーションでは、Burst Mode 動作をディスエーブルすることができます。この他に、内部ソフトスタート、プログラム可能な低電圧保護、短絡保護、出力切断などを特長としています。

### LTC3115-1 の主な特長:

- 40V、2A 同期整流式昇降圧レギュレータ
- 広い入力電圧範囲: 2.7V~40V
- 広い出力電圧範囲: 2.7V~40V
- 出力電流 ( $V_{IN} \geq 3.6V$ 、 $V_{OUT} = 5V$ ): 1A

**リニアテクノロジー、「LTC3115-1」を販売開始**入力範囲と出力範囲が 2.7V~40V の 40V<sub>IN/OUT</sub>、2A 同期整流式昇降圧 DC/DC コンバータ

- 出力電流( $V_{IN} \geq 6V$  の降圧動作時): 2A
- プログラム可能な周波数: 100kHz~2MHz
- 外部クロックと同期可能
- 効率: 最大 95%
- Burst Mode<sup>®</sup> 動作時の消費電流: 50  $\mu$  A
- 超低ノイズの昇降圧 PWM
- 内部ソフトスタート
- シャットダウン時の電源電流: 3  $\mu$  A
- 入力の低電圧ロックアウトをプログラム可能
- 小型 4mm × 5mm × 0.75mm DFN パッケージ
- 熱特性が改善された 20 ピン TSSOP パッケージ

フォトキャプション: 40V<sub>IN/OUT</sub>、2A 同期整流式昇降圧 DC/DC コンバータ

Copyright: 2011 Linear Technology Corporation

###

リニアテクノロジーについて

S&P 500 の一員であるリニアテクノロジーは、過去 30 年にわたり広範囲に渡る高性能アナログ IC の設計・製造及びマーケティング活動を行い、世界中の多くの企業に提供しています。リニアテクノロジーの半導体は、私たちのアナログ世界と「通信」、「ネットワーキング」、「産業」、「自動車」、「コンピュータ」、「医療」、「精密機器」、「民生」さらには「軍需航空宇宙」システムで幅広く使用されている、デジタル・エレクトロニクスとの架け橋の役目を担っています。リニアテクノロジーは、パワーマネジメント、データ変換、信号調整、RF、インタフェース、 $\mu$  Module サブシステムを設計・製造しています。

LT, LTC, LTM,  $\mu$  Module 及び会社ロゴは Linear Technology Corporation の登録商標です。その他の登録商標・商標は、それぞれの所有者にその権利が帰属します。記載内容は予告なしに変更される場合があります。

メディアの方お問い合わせ先:

ミアキス・アソシエイツ 河西 (かさい)

TEL: 0422-47-5319、Email: [linear-pr@miacis.com](mailto:linear-pr@miacis.com)

記事掲載時お問合せ先:

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 3-6 紀尾井町パークビル 8F

リニアテクノロジー株式会社 TEL: 03-5226-7291 (代表)

<http://www.linear-tech.co.jp/>

本社メディア担当者

John Hamburger, Director Marketing Communications

[jhamburger@linear.com](mailto:jhamburger@linear.com) 408-432-1900 ext 2419

Doug Dickinson, Media Relations Manager

[ddickinson@linear.com](mailto:ddickinson@linear.com) 408-432-1900 ext 2233

以上